

UNLIMITED

Personal Watercraft Performance Products

ワンタッチ インタークーラー水洗キット



お買い上げありがとうございます。
安全にご使用いただくために、注意事項を必ずご確認ください。

UNLIMITED

三重県四日市市羽津919-2 〒510-0012
[代表]059-365-1002 [FAX]059-364-4175
E-mail info@unlimited.pwc.com

UNLIMITED

【JL17001】ワンタッチ インタークーラー水洗キット

Kawasaki / ULTRA260LX/260X/250X

取扱説明書(必ずお読み下さい)

構成部品内容



①	①-1 ワンタッチカプラー	×1
	①-2 ストレートパイプ	×1
②	①専用L型パイプ	×1
③	ステンレスカプラーブラケット	×1
④	ガスケットプレート	×1
⑤	ホースクランプ	×2
⑥	延長ホース	×1

取付作業の注意事項

取付はメーカー発行のサービスマニュアルに基づき、確かな知識及び技術を持ったメカニックによって行なって下さい。

間違った使用方法においての、艇体・機関等へのクレーム保証はございませんのでご注意ください。

- 1) 目的にあった正しい取り付け、関連法令を厳守の上ご使用下さい。
- 2) 上記を外れたその他の使用においては、商品の品質は保証することが出来ません。
- 3) 製品には、鋭利な箇所があるため防具を使用して取り付けを行なって下さい。

取付前

- 4) ホース・クランプ等の差し込みや締め付けが十分に行われていることを確認して下さい。
確実な締め付けをせずに取付作業をすると使用時に重大な事故に繋がりますのでご注意ください。

取付後

- 5) 必ず陸上でウォータークラフトの動作に問題が無いかを確認した上で使用し、
問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止し、問題改善を行なって下さい。

取付作業手順

! 各モデルのサービスマニュアル「冷却・ビルジ系統」を参照して下さい。

※全ての作業について適正な工具をご使用下さい。
適切な設備がない、または機械の取り付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はPWC専門店に相談し、作業の依頼をして下さい。

- インタークーラー洗浄時は、エンジン始動の必要はありません。
- 当製品で100%インタークーラーを洗浄できるわけではありません。キット水洗以外にも取り付け後も定期的なインタークーラーの分解清掃作業は必要となります。【メーカー推奨25時間毎】
- 走行時には、ワンタッチアダプターのグレーの固定リングを「LOCK」にして下さい。(別紙参照)



手順1) シートの取り外し

手順2) グラブレールの取り外し (M6ナット×4を取り外して下さい)



手順3) インタークーラー上部とエキゾーストマニホールドに接続されているホースの取り外し※2
※外したホースは「手順7」で再利用します



手順3) インタークーラー上部とエキゾーストマニホールドに接続されているホースの取り外し※2
※外したホースは「手順7」で再利用します

手順4) 画像内○印のクランプを緩めてホースの取り外し ※3



手順5) 「⑥延長ホース」をエキゾーストマニホールドのフィッティングへ、反対側は「②L型パイプ」を取り付け※4



手順6) カムカバー上部のプレートの取り外し ※5※6
ボルトコガタツバツキ6×14、3本を取り外してください



手順7) 「手順3」で外したホースを用意し、
「③ブラケット」に「①-1 ワンタッチカプラー」を通した状態で「⑤ホースクランプ」にて締め付ける
※曲がっている方をインタークーラー上部へ取り付けてください。
※この時、ホースにねじれ等が無いが必ずご確認ください。※7

手順8) 「④ガスケットプレート」を使用し「手順7」で準備したブラケットを
カムカバーへ取り付け(締め付けトルク5 N・M)

手順9) 「①-1 ワンタッチカプラー」へ「②L型パイプ」を差し込む
※走行中はワンタッチカプラーが必ず(Lock)になっていることを確認して下さい。

手順10) グラブレルを本体へ戻し、取り付け
※走行終了後のフラッシングは、②「L型パイプ」を外し「①-2 ストレートパイプ」を使用して
行なって下さい。エンジン始動の必要ありません。
※このキットを使用し、エンジン側への水洗は行わないで下さい。
※インタークーラーの水洗い終了後、「②L型パイプ」を元へ戻し「①-1 ワンタッチカプラー」を
Lockして下さい。

※本製品構造上の注意※

製造過程時にできる溶接焼け、レーザー切断面、研磨ムラが生じますご了承下さい。これらの内容
につきましては、使用性能に問題はありませので、クレーム対象外とさせていただきます。

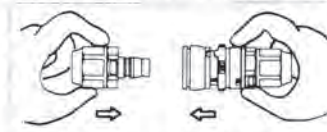
■取付後の点検

取付後10時間毎、各部のボルトに緩み等が無いが点検して下さい。

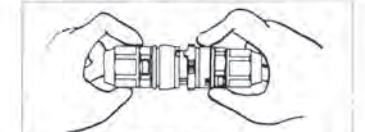
取り扱い方法

●ソケットとプラグの取り付け方

ジョブラESシリーズはワンフッシュ方式を取り入れていますのでプラグを差し込むだけで簡単に取り付けできます。



1ソケットとプラグを真っすく差し込みます。



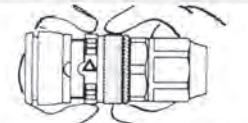
2カチッと音がするまで押し込んで下さい。

△注意 この際、ソケットのスライダーは引き下げないで下さい。
スライダーを引き下げながらプラグを差し込みますと差し込みにくいうえ、接続不良の原因となります。

△注意 取り付け完了後は、必ずセーフティロック機構をロックして
下さい。(セーフティロック機構のロックと解除方法参照)

●セーフティロック機構のロック・解除方法

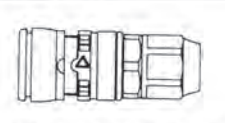
セーフティロック機構は、ソケット・プラグの結合時に不意にプラグが外れないようにする機構です。



1 本体部分(図の斜線部)と安全リングをそれぞれ手で持ちます。



2 安全リングを矢印△の方向にカチッと音がするまで(約90°)回すとロック状態になります。



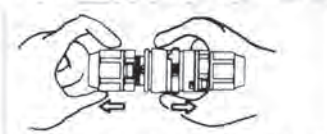
3 安全リングを矢印△と逆方向にカチッと音がするまで(約90°)戻すと解除状態になります。

*あらかじめソケットをロックした状態でもプラグの取り付けは可能です

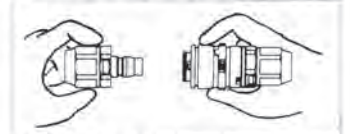
△注意 安全リングの凸部と本体部の凹部の位置が合うまで戻して下さい。

●ソケットとプラグの取り外し方

セーフティロック機構を解除してから外して下さい。(セーフティロック機構のロック・解除方法参照)

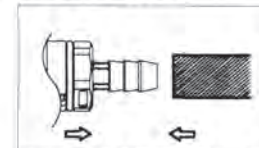


1ソケットのスライダーを引き下げます。

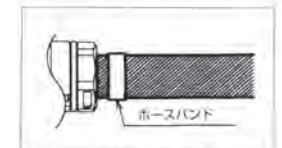


2スライダーを引き下げた状態でプラグを引き抜きます。

●タケノコタイプの接続方法



1ホースをタケノコ部の根元まで差し込みます。



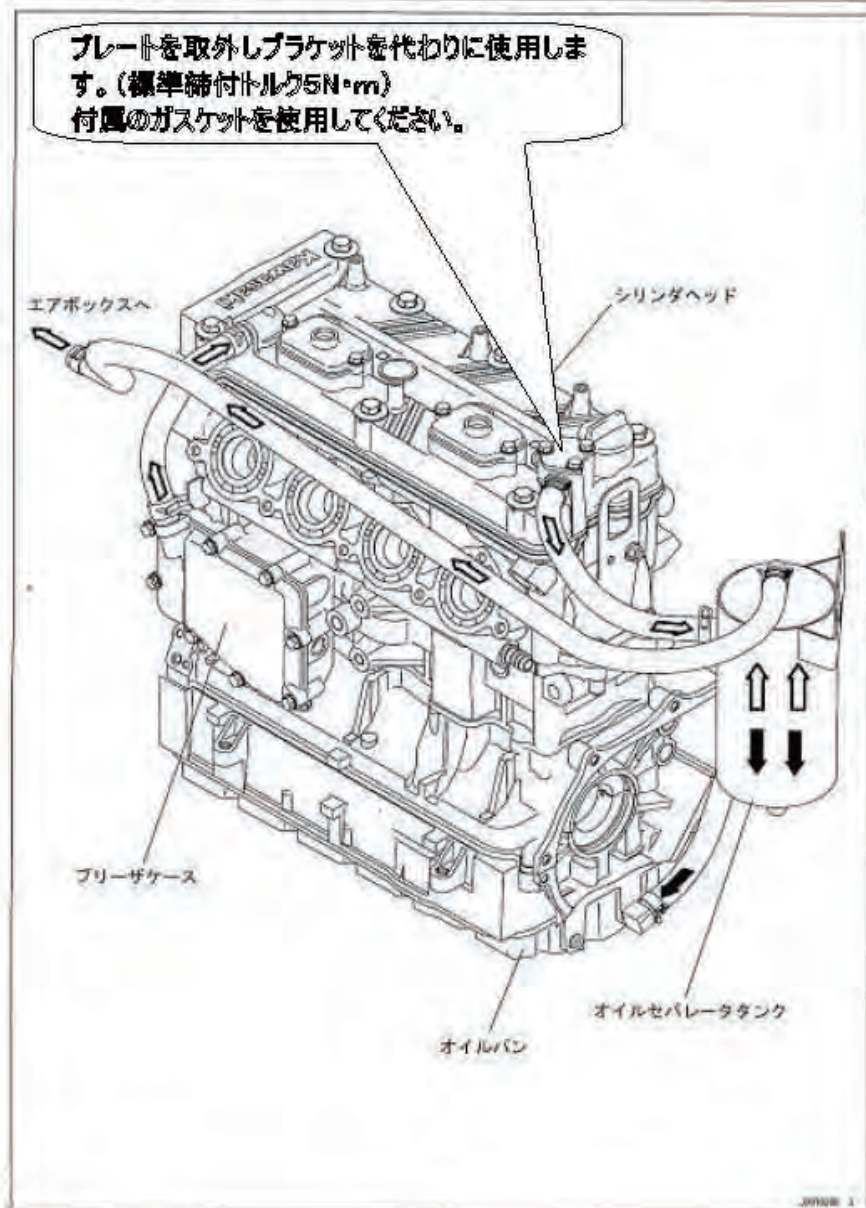
2ホースバンドで当製品とホースを抜けないようしっかり固定して下さい。

△注意 必ずサイズの適したホースを使用して下さい。
(詳しくは、カタログ・リーフレットをご参照下さい。)

△注意 ホースバンドで固定されない場合、当製品からホースが
抜けてしまい事故につながる恐れがあります。又、必要
以上にホースバンドを締め過ぎますと当製品が破損しま
す。

Kawasaki ULTRA250X (07)

4-4 エンジン潤滑機構 エンジンオイルの流れ



9-14 冷却・ビルジ系統 冷却およびビルジ系統の流れ図

